

タイヘキセミナー

タイヘキとは？

- はるちか 野口晴哉が作った、人間の分類
- 10 タイプ[°](1種～10種)に分類される
- キャラクターにも、動物にも、コミュニティにも、音楽にも、空間(場)にも、食事にも、物にも、タイヘキは存在する

つまり人間分析とは

- 「ある角度から情報を分類する方法」を「人間」に当てはめたもの

情報(概念)の種類の見別

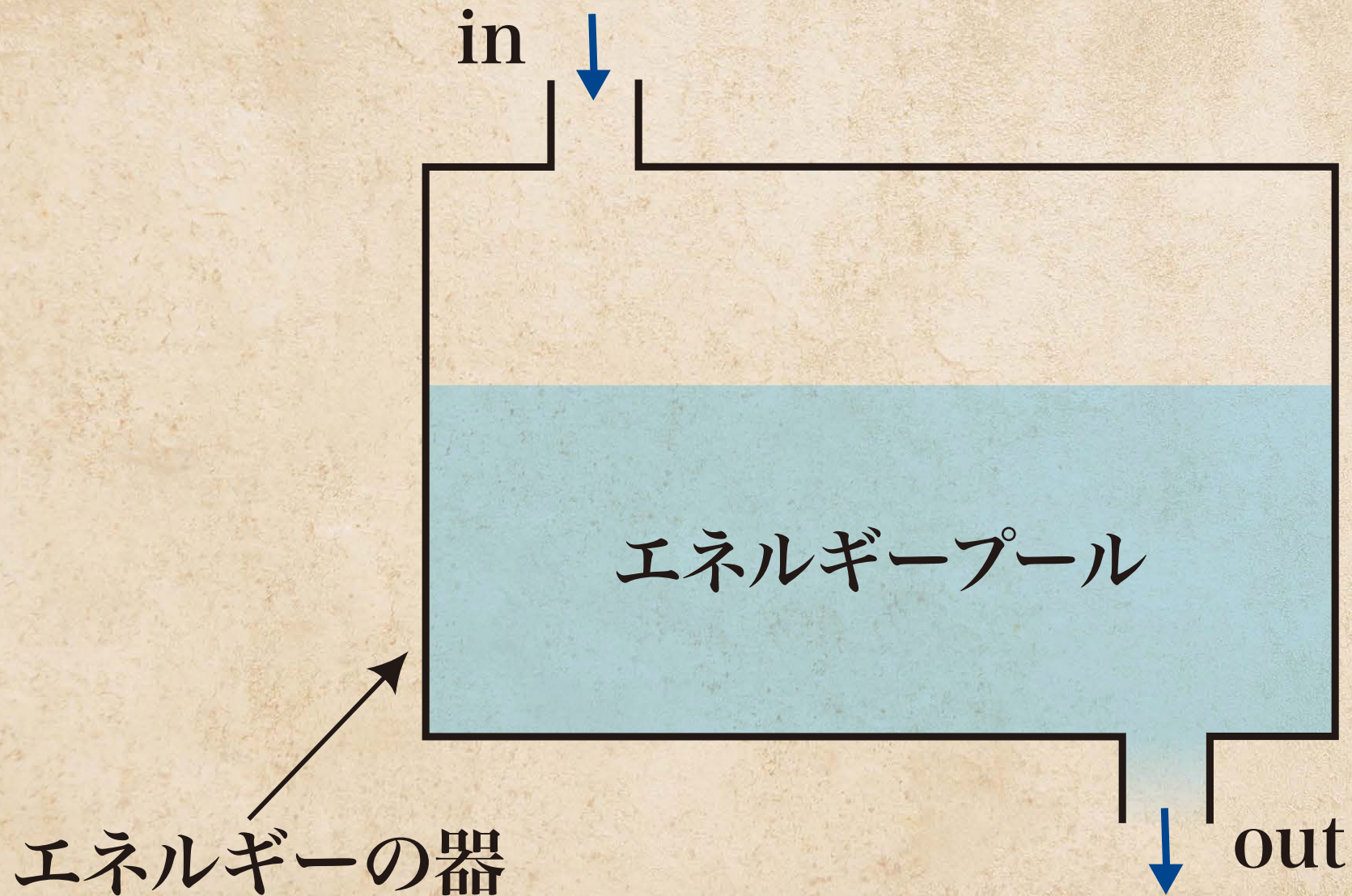


人間分析・占いのダークサイド

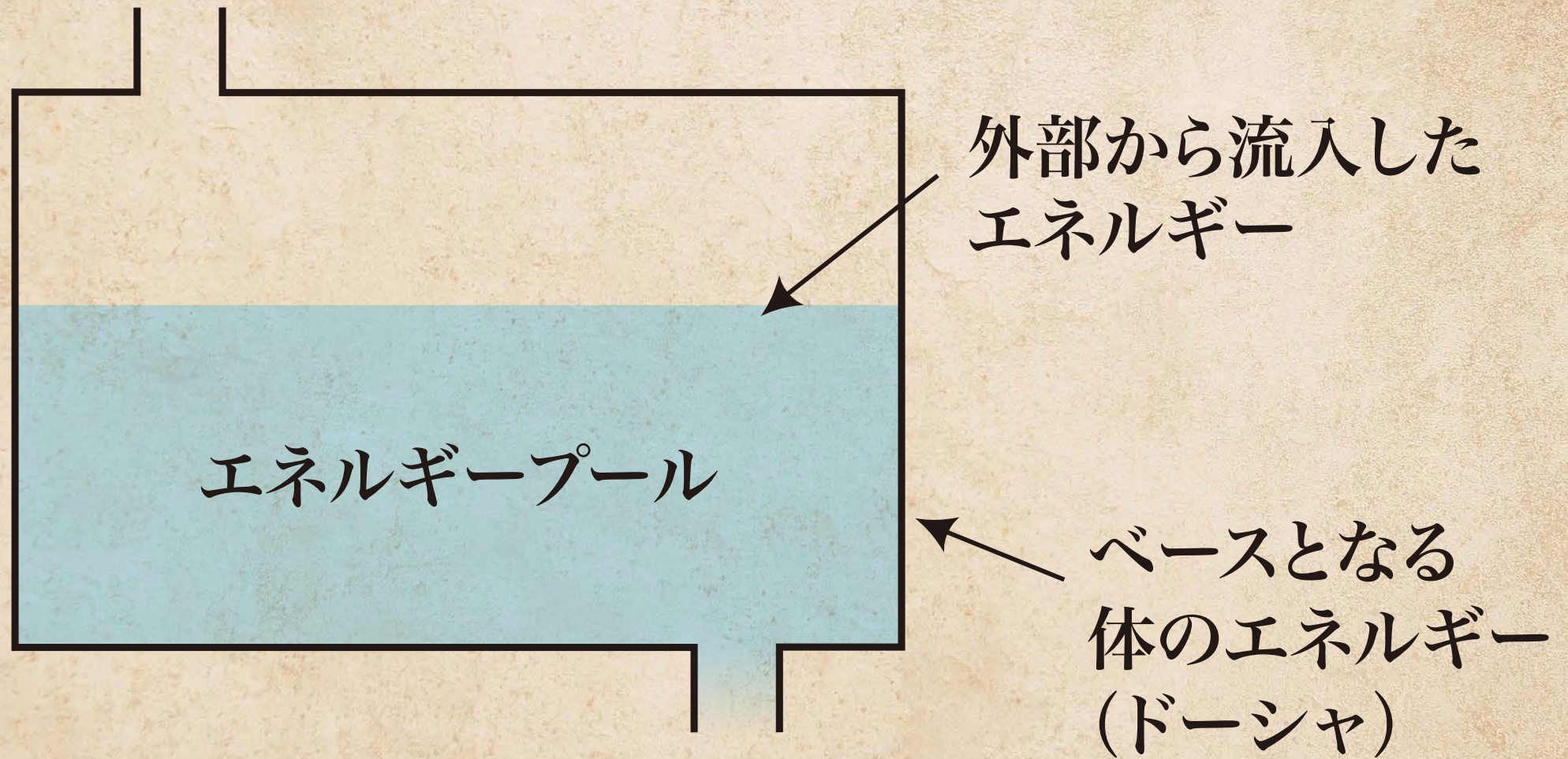
- 善悪(吉凶)をつけてしまう
- 思い込みが入ってしまう
- 枠に当てはめてしまう

「体癖」ではなく「体壁」と捉える

東洋医学の基礎



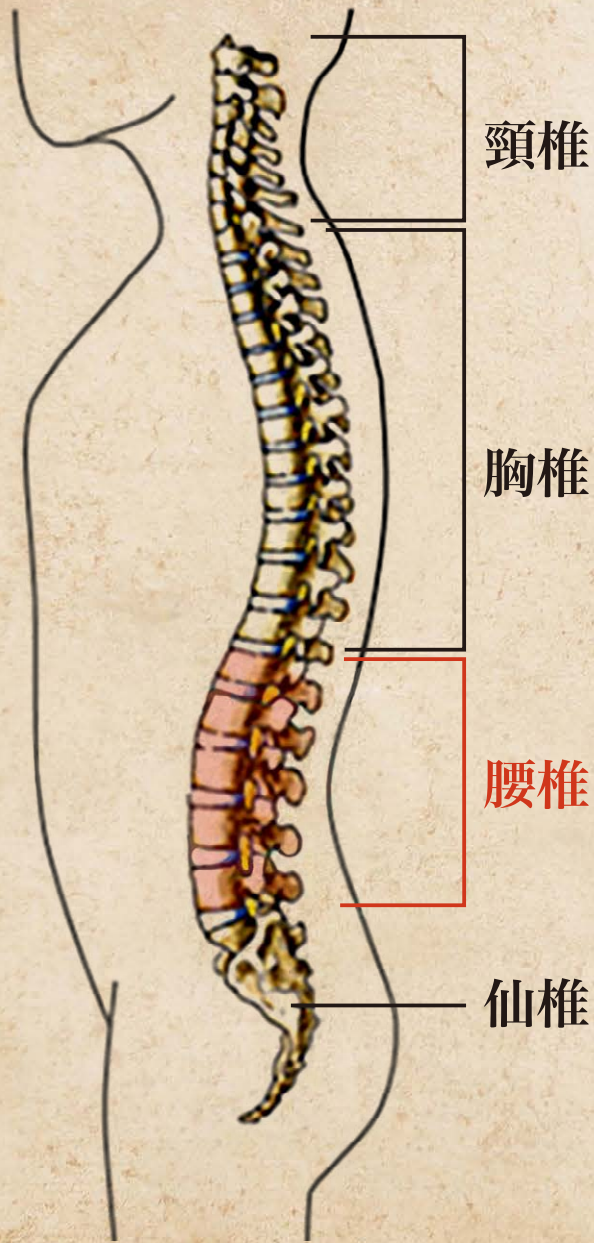
人間の場合



上品と下品

- 同じ性質でも、上品と下品で、発揮の仕方が全く異なる
- 品上がる：長所が発揮されている
- 品下がる：欠点だけが強く出ている

10種類のエネルギー



2種 下 1 上 1種

4種 右 2 左 3種

8種 左ねじり 3 右ねじり 7種

9種 閉 4 開 10種

6種 後 5 前 5種

3つの意識

- 顕在意識
- 潜在意識
- 無意識

それぞれにタイヘキがある

例) 顕在意識3種 潜在意識7種 無意識4種

3つのルール

1. 顕在意識と潜在意識は異なる腰椎のタイヘキ
(そしてどちらかは遺伝する)
2. 無意識は、顕在意識、潜在意識のいずれかの
腰椎の裏
3. 無意識のタイヘキは、自分のテーマ(壁)を
乗り越えた人だけが持つ

価値基準

- 1、2種・・・善悪、ルール クラゲ
- 3、4種・・・好き嫌い 魚
- 5、6種・・・損得、合理性 犬、獣
- 7、8種・・・勝ち負け は虫類
- 9、10種・・・愛憎 鳥

パッと見た時に意識する部位

エネルギーの偏りがある部分に目が行く

- 1、2種：脳(頭～首)
- 3、4種：胃(あばら付近)
- 5、6種：呼吸器(胸、肩甲骨)
- 7、8種：腎臓、泌尿器(胴体)
- 9、10種：生殖器(骨盤)

1・2種（上下）

- ひょろっと細長い（背が高い）
- 脳にエネルギーが集まるので、睡眠が多めに必要な人が多い
- 疲れると、1種は体を伸ばし、2種は椅子に足を上げる
- 1種は大腦にエネルギーが集まり、感情が思考に変換されて昇華される
- 2種は間脳にエネルギーが集まり、感情の影響が体（内蔵）にいきやすい
- 1種は交感神経優位、2種は副交感神経優位の傾向

1種：教授タイプ

- エネルギーが頭部(大脳)に集まる
- 首が丈夫で、肩幅ががっしりしている
- 大仏顔、天然パーマの傾向
- 論理的思考、理屈に強い
- 知識欲求が強く、読書好き
- 地味な服装を好む
- ルール、規則を重視する



1種の人



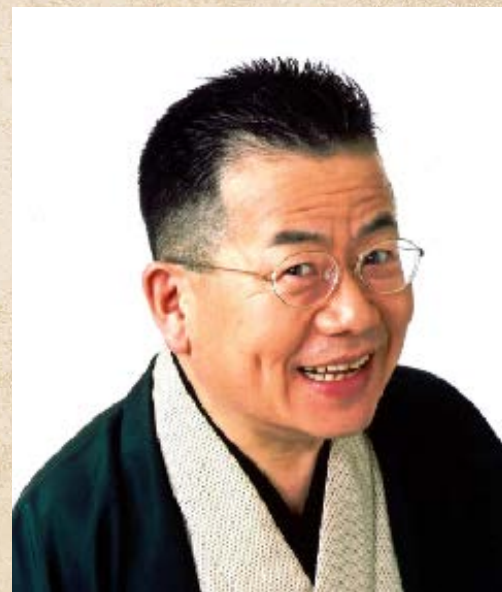
1種のメール&セミナー

- 話すのが好きで、相手が興味あるかどうかに関わらず、一度話し始めると止まらない(話題が豊富)
- 基本的には論理的に話すけど、話題が頻繁に変わる(思いついた順に話す)
- 新しい「理論」を創造する
- アドリブに強い
- メールは、改行や句読点が少ない傾向(1種メール)
- 歴史、哲学、宗教、言語学などが好き

歴女



落語家



1種の人を集めたいなら

- 難しいこと（抽象度の高いこと）が学べる、アカデミックなことが学べることをアピールする
- あくまで「知識が得られる」ことに価値がある
- 科学的裏付け、権威性を訴える（科学者、哲学者の引用）
- ただし、1種の人ばかり集めると、「勉強はするけど行動に移さない人」が増える傾向になりがち

1種が品下がると・・・

- 空気を読まずに話し始めて、調和を乱す
- 言葉じりに反応して、喧嘩になる(頭が固い、冗談が通じない、融通がきかない)
- 相手の気持ちを考えず、冷たい人と思われる
- 経歴、肩書き、知識のみを求める
- ネガティブな思い込みをする

権威に反応する

- 催眠術がかかりやすいケースは「科学的にこうなる」と説明された場合と、権威ある人に言われた場合
- 1種の人には、「こうすれば長生きする」と言われると、それを本気で信じて、本当に長生きする

1種が品上がるには

1. 「ポジティブな思い込み」をする
2. 人の気持ちに敏感になる
3. 「うんちく」に偏らない

2種：シュミレータータイプ

- エネルギーが頭部(間脳)に集まる
- ひょろ長で、顔も細長い傾向
- 昆虫顔(カマキリなど)
- 事務作業が得意で、ルール・指示を忠実に守る
- 基本的には真面目だけど、変身願望を持つ
- サブカルチャーを好み、妄想癖がある
- イメージ思考で、ストーリーを作るのが得意



2種の人



2種のセミナー

- 入念な準備をして、様々なケースを考え、シュミレーションをする
- 高い分析力と情報処理能力を持つ
- 脳が「フォルダ思考」になっている
- ストーリーを語るのが上手

2種主人公の漫画



2種は変身願望を持つ



虚構の世界

- 2種は「虚構の世界(2次元の世界、インターネットの世界、ゲームの世界など)」に強い臨場感を持つことができる
- 漫画家、コピーライターの才能が発揮される
- アニメオタクも多い(1種も、無意識が2種だとアニメオタクになる傾向が強い)

2種の人を集めたいなら

- 1種と同様、「勉強系」を好む
- 「現実」で攻めるか「虚構」で攻めるか
- ノウハウを忠実に実行すると成果が出るものが好き(得意)
- 逆に、虚構の世界を作り、その世界に入り込んでもらうのが有効(理想の未来をストーリーでイメージさせる)

2種が品下がると・・・

- 妄想の世界、漫画やアニメの世界の方(虚構の世界)がリアルになってしまう
- ネットゲ廃人、ストーカー、メンヘラ
- マニュアル通りの行動しか取れない

2種が品上がるには

1. 現実と虚構のバランスを整える
2. シュミレーション能力を磨く
3. Fake it

3・4種(左右)

- 「胃」にエネルギーの偏りが生じる
- 食べることが大好き(特に3種)
- 3種は、高級料理が好き
- 4種は、「どっさりと」料理が出るのが好き
- 緊張すると、3種は食欲が湧く、4種は胃が小さくなる
- 左右に重心がズれるので、靴の片側がすり減る傾向
- 左右の動きが多い(3種は首を右に、4種は左にかしげる傾向にある)

3種：アイドルタイプ

- 「赤ちゃんっぽい愛嬌」がある
- 全体的に丸くて柔らかいイメージ(丸顔で色白)
- 味覚や色彩に敏感、形に鈍感
- カラフルなものが好き
- 理論より感情(直感)
- 明るく、よく喋り、よく笑う
- 好き嫌いを率直に表現



3種の人



3種は空気に反応する

- 3種は「非言語領域(空気)」に反応する
- 会話をしている時は、内容ではなく、空気を楽しむ
- どんなに良いことを言っても、空気が悪ければマイナスに受け取る
- 良い空気であれば、同じ話題でも何度でも楽しめる
- 3種に説教をする時は、トーンを意識すると良い

3種のリトマス試験紙

- 「汚いもの」をイメージさせる
- それ(想像上のもの)を渡すフリをした時の反応を見る

3種がビジネスをするなら

- あまり小難しいことを言おうとしない方がいい
(薄っぺらさがバレる)
- 「明るく楽しい雰囲気作り」を重視する
- 「一緒に楽しめる仲間」を集める

3種の人を集めるには・・・

- 楽しそうな雰囲気を作る(難しくしない)
- セールスレターはあまり読まない(画像や音声、動画で訴える)
- 女性の場合は、「美」「健康」「美味しい食べ物」「わくわく」「きらきら」に反応しやすい

3種が品下がると・・・

- 好き嫌いに振り回される
- わがままでヘソを曲げる
- 感情に任せて、後先考えない行動、思いつき発言で周りを困らす
- 暴飲暴食に走る

3種が品上がるには

1. 「明るさ」と「気遣い」のバランスを取る
2. 清濁併せ呑む
3. 「自分はバカでいい」と開き直る

4種：おもてなしタイプ

- 色白で、しゅっとしてて繊細（ミステリアスな雰囲気）
- 首筋、鎖骨、肩のラインが華奢
- 控え目で明るい（感情を表に出さない）
- 謙虚で聞き上手
- 気配りが上手でサービス精神旺盛
- ファッションセンスが良い
- 過度に緊張すると胃痛になりやすい



4種の人



3種と4種の立ち方



感情の呼吸

- 4種は、頭の中で常にさざ波が立っているように、感情が出ては消えてを繰り返す
- 感情の呼吸が浅い
- 消化しきれない感情は体に溜まる

4種がセミナーに来ると・・・

- 基本的には大人しく聞いている
- クレームもあまり言わない人畜無害的客人さん
- セミナーの懇親会のような、あまり親しくない人が大勢いる場で食べるのが苦手(体調を壊すことが多い)
- 4種の人が「どっちが良いですか？」と相談する時は、すでに決めていることが多い

4種の人を集めたかったら

- 「ここなら自分は落ち着いて居られる」と思う
優しい雰囲気を作る
- 逆に、華やかな雰囲気に憧れる人もいる(た
だし、自分もそれをしようと思うと疲れる)

4種が品下がると・・・

- 自分の失敗を永遠に反省、後悔している
- マゾヒズム傾向
- 言いたいことを言えずにバッドになる(暗くなる)
- 追い詰められて泣き出す

「溜め込む」と品下がる

- 4種は自分の感情を出さないため、悪いエネルギーを発散しづらい
- 映画を見たり、小説を読んで感動することで、ストレスを発散できる

4種が品上がるには・・・

1. 言いたいことを言える人間関係を作る
2. 人の気持ちを敏感に察知する
3. サービス精神を持つ

資本主義＝5種×7種

- 今の社会(資本主義社会)は5種、7種の人間が作ったもの
- 現代社会で目立って活躍している人は、たいてい5種か7種

運動神経の良い人

- 5種と7種は、エネルギーを「行動」「運動」に使う
- 5種は、肩が発達してエネルギーが上体の動きに使われる
- 7種は、腰が発達してエネルギーが胴体の動きに使われる

5・6種（前後）

- 呼吸器にエネルギーの偏りがある
- 5種は呼吸器が強く、6種は弱い傾向にある
- 5種は前傾姿勢になり、6種は後ろ重心になる
- 5種は資本主義、6種は共産主義
- 5種は「お金、時間」の損得、6種は「人間関係」の損得で考える

5種：スポーツマンタイプ

- 肩ががっしりしていて、座ると前傾姿勢になりやすい
- 呼吸器にエネルギーが集まる
- 頭の回転が早く、合理的思考で効率重視
- 快活で、常に動いていたいと思う
- 同時に複数のことができる(したい)
- 新しいものにすぐに飛びつく
- ガラスのハート(ピンチの時に弱い)



スーツとは

- 5種じゃない人を、5種に見せるための服
- スーツを着る→肩に力が入る→5種的能量状態になる→5種的思考になる
- あまりに交感神経過多になると5種は調子を崩す

5種の人



考える人



5種が反応するもの

- 「最短、最速」「最新の」「最先端の」「効率よく」「オートマティックに」
- 具体的なメリット(ベネフィット)を押す
- 「(見込み)結果」を重視する
- 海外などでセミナーをする

5種の人品が下がると・・・

- 自分の利益だけを追求して、暴走する
- 何にでも手を出して、どれも中途半端
- エネルギーを使いすぎて、倒れてもなお頑張ろうとして、結果的に周りに迷惑をかける
- 薄情になる
- プレッシャーに負けて、メンタルが壊れる

5種が品上がるためには

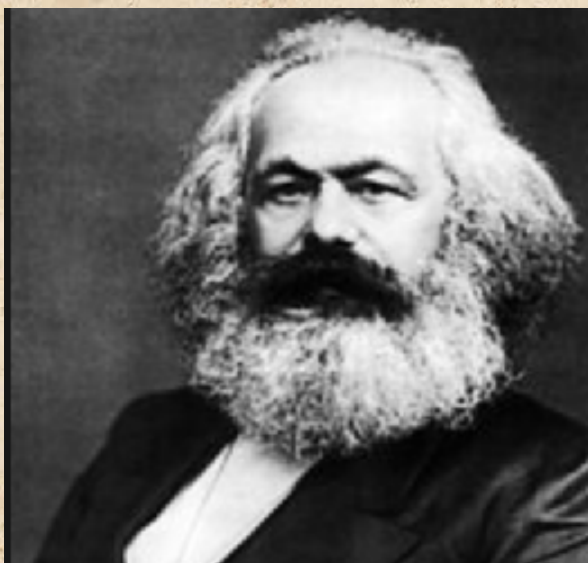
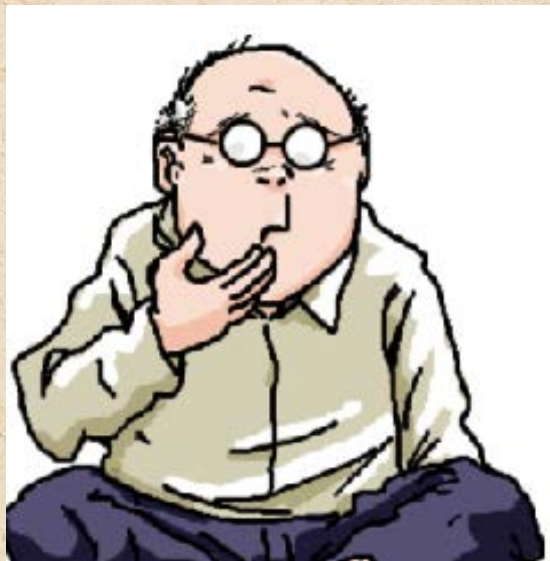
- 損して徳とれ
- 「有形のもの」よりも「無形のもの」に価値を置く
- エネルギーを凝縮する
- 「慎重さ」を身につける

6種：夢想家タイプ

- なで肩になりやすい
- 静かで平穏で平和な暮らしを好む
- のんびりしたやわらかい雰囲気
- 人の和を大事にする
- ロマンチストで理想主義
- お祭りやイベントが大好き
- いざという時の爆発力



6種の人



6種についての損得

- 「エネルギーが循環していない人間関係は損」と思っている
- 「自分にとっての利益」はあまり気にしない(むしろそれで恨まれる方が損)
- 「この人といると疲れる」は損
- 全員が平等で、不満が一切出ない状態を作りたい

プレゼントをした時

- 5種の人にプレゼントをもらったら、何かを返さないと根に持たれる
- 6種の人にプレゼントをもらったら、気持ちで返せばOK（お礼を言わなかったら根に持たれる）

出かけた時

- 5種は、行く前にスケジュールをびっしり詰めたがる(なるべく多くの場所に行きたいと思う)
- 6種は、行ってから決めたがる(行ってみないと分からない)

不安があったとき

- 5種は、不安があると、不安を解消するためにすぐさま行動に移す(冒険する)
- 6種は、不安があると行動できなくなる

6種主人公



非日常で能力を発揮する

- 6種は「いざという時」のために日頃からエネルギーをためている(だからよく寝てよく食べる)
- Ordinary Worldだと能力を発揮しない
- 「非日常な世界」にリアリティがある
- イベント、お祭り、災害時

6種の人を集めるには・・・

- 「非日常」なイベント(お祭り)を企画する
- 「普段できない特別な体験」を打ち出す
- 「自由」「のんびり」に反応
- あまりギスギスした雰囲気は好まない

6種が品下がると・・・

- よく寝て、よく食べ、働かない
- 主体性がなくなる
- 日和見主義、事なかれ主義
- 気を引くためにわざと病気になる

6種が品上がるには

1. 高い理想(ロマン)を持つ
2. 現実的な行動に移す
3. 他人のため(仲間のため)に努力する

7・8種は勝負好き

- 7種は「勝ちたい」、8種は「負けたくない」
- 7種はNo.1を目指す、8種はOnly oneを目指す
- 常に誰かと比べる事で、自分を奮い立たせる
- 高いレベルの人を目標にしないと、品下がる
- 7種はヒエラルキーを作って、上下関係を作りが癖がある
- 8種は群れるのが嫌い

7種：格闘家タイプ

- 色黒で筋肉質な傾向
- くびれがつきにくい(捻れるため)
- 声が大きく、根気強く、へこたれない
- 基本的には怖いもの知らず、だけど明らかに自分より強い者に対しては「怖い」と感じる
- 派手で目立つ服を着る
- はっきりしない、筋が通らないことが嫌い
- 親分肌で情に厚い



7種の人



3-7のアイドル



TOYOTA と HONDA



トヨタ：5種



ホンダ：7種

7種的世界観の漫画



7種の人を集めるには・・・

- 闘争心に火がつくことを言う
- 最初から負けてると分かっている人はあまり来ない
- 「もしかしたらこの人に自分は負けてるかも？」
と思った人が挑戦しに来る
- 一度負けを認めると、忠誠心に変わる

7種が品下がると・・・

- 攻撃的になる
- 腕力でねじ伏せようとする
- 無理やり自分の意見を押し付ける
- 皆を支配しようとして、天狗になる

品上がるために必要なもの

- 「自他不敗」の精神
- 「武」とは「二つの戈を止める」
- 義理人情を大事にして、自分も負けない、
相手も負けさせないことが真の勝利

8種：革命家タイプ

- 骨太で、ぼわっとでかい傾向
- 足をよく組み、捻れて座る
- ブラックジョークや皮肉が好き
- 情に厚く、弱い者には優しい(ボランティア精神がある)
- 常に自分より上の人を探している(努力家)
- 「別に・・・」「いや・・・」が口癖
- 逆境に強い(窮地に追い込まれると燃える)



8種の人



8種の根底にあるもの

- 人と同じは嫌
- 他人と比べられたくない
- 最高の人生を歩みたい
- 相手もそれを目指して欲しい
- だからこそ(完成形と比べてしまうため)、相手の悪いところ(足りないところ)ばかり目についてしまう

8種あるある

- 「〇〇さんって捻れてますよね」と言うと、「俺ほど素直な人間はそうそういないよ。」と言う
- 「〇〇さんって変わってますよね」と言うと、「いや、俺は普通で、皆が変わってるんだよ。」と言う
- 「〇〇さんって●●さんのこと嫌いなんですか？」と言うと、「いや、好きとか嫌いとか以前に、そもそも興味がない」と言う
- 幼少期に「なんで皆こんなバカなんだ」「なんで自分は皆とこんなに違うんだ」と悩み続ける(自分のことは棚上げする)

ケネディ大統領



捻れ系お笑い芸人



8種の人ビジネス

- 顔出ししないことが多い
- 積極的には前に出ず、裏方に回ることが多い
- カリスマ性を出す
- 「毒っ気」がある
- 高い独創性を発揮して、独自の世界観を作る

8種に火をつけるポイント

- 「これちょっと普通の人にはできないけど、もしかしたら〇〇さんだったら出来るかも・・・？」
- 「正直、かなり厳しいけど大丈夫ですか？」
- 「～～さんはできたから、～～さんなら絶対できますよ。」
- 「それ、ちょっと目標小さくないですか？もっと高いところ目指しましょうよ。」

8種の人を集めたければ・・・

- 理想を高く持つ(大風呂敷を広げる)
- ハードルを上げて、普通の人には来ない方がいいことをアピールする
- 「皆で仲良く」というテイストは嫌う
- 何らかの「毒っ気」を混ぜる
- 「多く的人是気づかないけど自分はこの価値に気づいている」と思ったら申し込む

品下がると・・・

- 他人を見下し、悪口を言う
- 抽象世界で生き、自分は何もしない
- ギャンブルにハマって破産する
- 人間関係を築けずに孤立する

8種が品上がるには・・・

- 誰よりも高い理想を持つ
- 相手の良い部分を見る
- 地道な努力を惜しまない
- 人が嫌がることでも進んで実行する

9・10種

- 3、4種は「自己保存本能」が強いのに対して、9、10種は「種族保存本能」が強い
- 9、10種は、種族保存のために、同種族に対して愛を注ぐ
- 9種は「偏愛」、10種は「博愛」
- 9種は骨盤が閉じているのでしゃがむと楽、10種は骨盤が開いているのでしゃがむと辛い

9種：職人タイプ

- 筋肉質で締まった体型
- お尻が後ろに出やすい
- 時間と共に集中力が増す完璧主義
- 一点集中型で、ストイックに追求
- こだわりが強く、職人氣質(マニアック好き)
- 身内を大切にする(偏愛)
- 自分の世界観(テリトリー)を守ろうとする
- コレクション癖



9種の人(動物顔)



9種についての愛憎



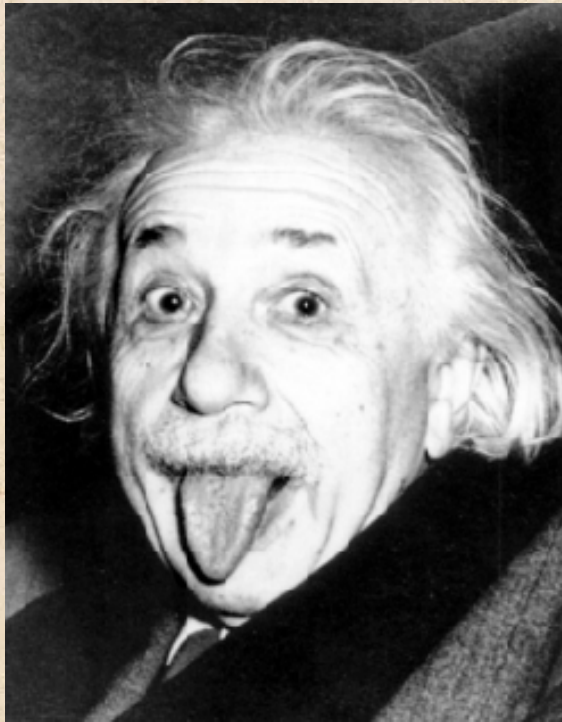
何に対して愛を注いでいるか？

- 9種は、社会性が欠如するくらい、一点集中で、1つのことに愛を注ぐ
- 逆に言うと、それ以外が全く視界に入らない
- 自分のやっていることが何の得にならなくても良いと思っている（愛を注ぐ対象）

1つの事を極めた人



顕5潜9



顕1潜9



顕3潜9

9種と話す時は・・・

- 「この人が何に対して愛を注いでいるのか？」
を見極める
- それに対して、全力で興味を持っている（ように見せる）
- すると、一変して心を開いて、何でも話してくれる

9種は変態的側面がある



9種的世界觀の漫画



ピカソ



9種の悟り



9種が多い職業

- 職人
- 伝統工芸人
- オーディオ機器製作者
- カメラマン
- ドラム、ヒップホップ
- プログラマー

9種を集めたければ・・・

- 「なぜ、こうすると良いのか」を明確にする
- 9種が惹かれるのは「唯一無二のユニーク性を持つ世界観」
- 自分もそんな世界を作りたい、と思う世界に反応する
- テクニカルタームを使う

嫌いになった人への反応

- 3種は、露骨に態度に出す(しかし、復活は可能)
- 4種は、最初は逆に優しくなる、我慢の限界に達すると無視する(ギロチンシャッター)
- 7種は、攻撃的になる
- 8種は、興味無いふりをする
- 9種は、嫌いになると、一生恨むほど嫌う

9種が品下がると・・・

- 頑固で偏屈
- 執着して前に進めない
- 視野が狭くなり、周囲に無関心
- 人の気持ちが分からない

9種が品上がるためには

1. 徹底的に何かを追及できる環境を作る
2. 一点突破する

10種：親分タイプ

- 顔のパーツが大きい
- 女性だと、「色っぽさ」が出る傾向
- 骨盤が開いている（お尻が横に出やすい）
- 来る者拒まず去る者追わず
- ファミリーを大事にする（分け隔てない）
- 大らかで器が大きい（何でも受け入れる）



10種は目鼻立ちがくっきり



10種あるある

- 「あの人(彼氏)、私がいないとダメなの！」
- 拾ってきた猫を大量に飼っている
- 家をたくさん作って色々な人を住ませる
- 「全員家族(ファミリー)だ！」

10種を集めたければ

- 「てんこ盛り」感を出す
- 「ファミリー」感を強くする
- 情に訴えかけるエピソードを用意する

品下がると・・・

- 情に溺れてしまい、ダメな人を余計ダメにしてしまう
- 人間関係のけじめがなくなる
- どんぶり勘定で失敗する

10種が品上がるには

1. 情をかけすぎない

2. 愛情を注ぐ対象を持つ

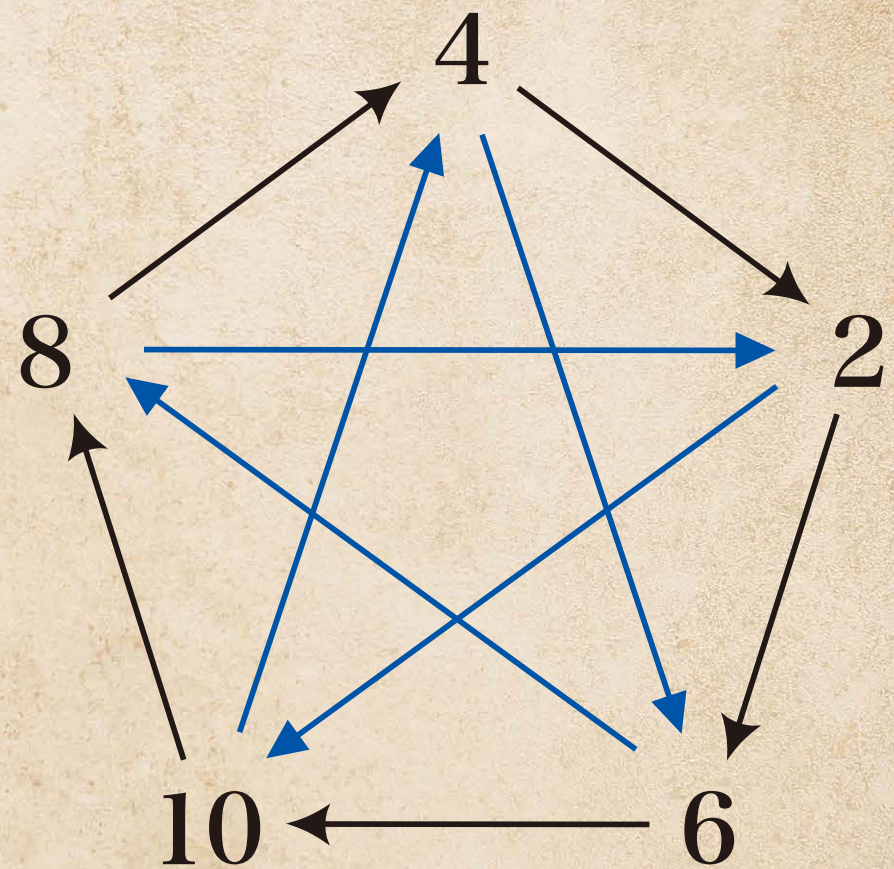
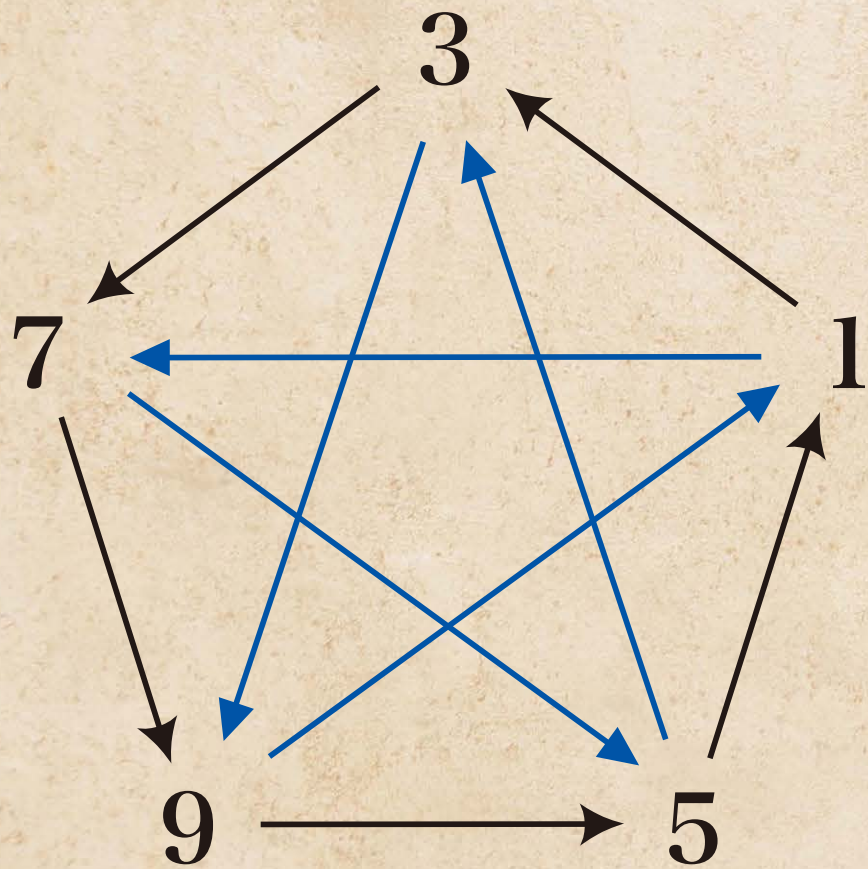
音楽を聴いた時の着目点

- 1、2種はメロディ、歌詞
- 3、4種は音色、ハーモニー
- 5、6種はテンポ、リズム
- 7、8種は音量、深さ
- 9、10種は間、世界観

求めているもの

- 1種：正しさ、論理性
- 2種：ファンタジー
- 3種：楽しさ、綺麗さ
- 4種：調和
- 5種：効率
- 6種：平等、ロマン
- 7種：真の強さ
- 8種：ユニーク性
- 9種：絶対領域
- 10種：ファミリー

相生・相剋



事例を集める

- 各パターンにおける典型的な行動、発言が必ず存在する
- そのデータを集めていく(共通点を集める)
- 自分の得意なタイプを増やし、苦手なタイプを減らしていく
- タイヘキが分かると、日常全て＝学びになる

長所を活かす

- 全てのタイヘキに、長所、短所がある
- 欠点を直すよりも、長所を活かす(欠点が出ない)ような関わり方をすることが重要

最終ゴール

- 人は元々、全ての性質を持っている
- どの側面が強くなるか、というだけ
- タイヘキは、選択肢を絞るためのツールではなく、可能性を広げるためのツール
- 全ての要素を取り入れることが究極のゴール